

## 【1 分解説】エコツーリズムとは？

総合調査部 マクロ環境調査グループ 研究理事 今泉 典彦

---

エコツーリズムは、環境省によれば、「地域ぐるみで自然環境や歴史文化など、地域固有の魅力を観光客に伝えることにより、その価値や大切さが理解され、保全につながっていくことを目指していく仕組み」とされています。自然を守り（資源保全）、それを観光に変えることで（観光振興）、環境保全や地域に利益をもたらす（地域振興）観光のカタチです。国立公園などの自然豊かな地域から、里地里山まで、多様な地域・環境の資源を活かしたエコツアー（エコツーリズムを実践する旅行）が行われています。

わが国では 1990 年頃からエコツアーを実施する民間事業者が、屋久島などの自然豊かな観光地でみられるようになりました。1990 年代後半には日本エコツーリズム推進協議会（現日本エコツーリズム協会）などの民間団体の設立が相次ぎ、エコツーリズムの普及に向けた動きが加速しました。2003 年には環境大臣を議長とするエコツーリズム推進会議が設置され、国をあげたエコツーリズムの推進がスタートしました。環境省は、同会議で策定された①エコツーリズム憲章や②エコツアー総覧、③エコツーリズム大賞、④推進マニュアル、⑤モデル事業の 5 つの推進方策を中心に、エコツーリズムの普及と定着に向けた具体的な取り組みをすすめています。